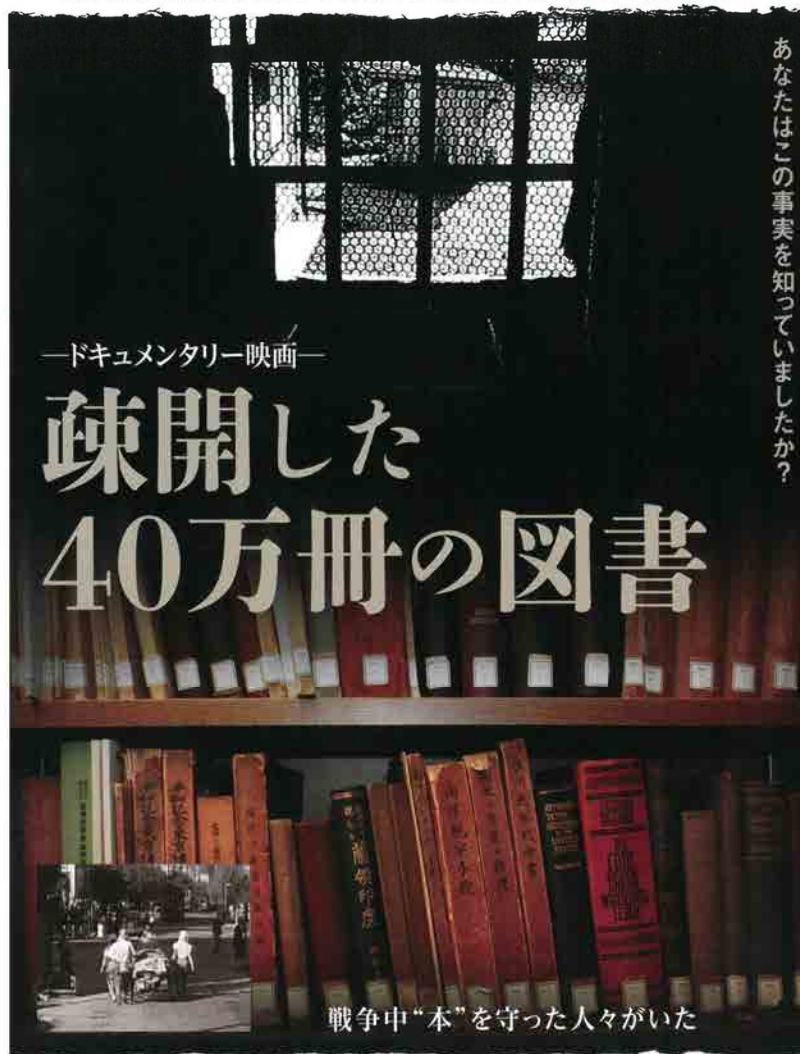


ドキュメンタリー映画

疎開した40万冊の図書

Η ΑΛΗΘΕΙΑ ΕΛΕΥΘΕΡΩΣΕΙ ΥΜΑΣ



(内容紹介)

1944年から1945年にかけて日比谷図書館の蔵書40万冊が戦禍を逃れるため疎開した。一年に及ぶ移動は過酷を極め、図書館員をはじめ都立一中の中学生たちが大八車を押して50キロ離れた奥多摩や埼玉県志木市に何回となく本を運んだ。その後、昭和20年5月25日、連合国の放った焼夷弾によって日比谷図書館は全焼する。

また、この映画の中では、現代の図書館にまつわる逸話も登場する。イラクの図書館で戦争から3万冊の本を守った人。図書館がないという福島県飯館村がインターネットで呼びかけ、5万6千冊の絵本が全国から集まったこと。東日本大震災後、壊れた図書館に代わって移動図書館で市民の心を支える陸前高田市立図書館などを紹介する。

(証言者)阿刀田高、早乙女勝元 ほか
(ナレーション)長塚京三 (監督)金高謙二

《日時》8月10日(日)14:00~15:42 (13:30開場)
《会場》成田市立図書館2階 視聴覚ホール
《定員》170名 入場無料 (先着順)

- ・JR成田駅西口より千葉交通バス「ボンベルタ前」下車、徒歩1分
- ・駐車場は無料ですが、駐車スペースに限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください

○お問い合わせ 成田市立視聴覚サービスセンター TEL:0476-27-2533